

## 1月 January

21日	第6回21世紀ビジョン懇話会
23日	<b>表敬</b> 防衛省沖縄防衛局長 真部朗氏
24日	伊江村 知事視察広聴
25日	<b>表敬</b> (株)かりゆし代表取締役社長 平良朝敬氏
28日	プロ野球キャンプ歓迎バナー贈呈式
//	<b>表敬</b> 日本たばこ産業株式会社 代表取締役副社長 武田宗高氏
//	<b>表敬</b> ダイキン工業(株)代表取締役会長 井上礼之氏、琉球放送(株)代表取締役会長 小椋邦男氏
29日	沖縄感謝の夕べ(大阪、東京)
30日	県外企業職場体験実習受入事業所表彰式(東京) 表彰対象事業所:チムニー株式会社
31日	<b>要請</b> 認可外保育園への給食費助成事業の予算復活について 自民党県連 会長代行 外間盛善県議会議員 公明党・県民会議 県本部代表 糸洲朝則県議会議員 吉田勝廣県議会議員

## 2月 February

1日	<b>表敬</b> 慶應義塾大学大学院法学研究科 教授片山善博氏
//	<b>表敬</b> 野村證券(株)副社長 渡部賢一氏
//	<b>表敬</b> 沖縄地区税関長 山内大二郎氏
2日	おきなわ花と食のフェスティバル2008
9日	オリックス・バファローズ春季キャンプ激励
12日	<b>表敬</b> 沖縄県日韓親善協会会長 大城宗憲氏
//	<b>表敬</b> (独)沖縄科学技術研究基盤整備機構理事 ロバート・バックマン氏、理事長補佐 勝野賢介氏
//	<b>表敬</b> 国際観光振興機構(JNTO)理事長 間宮忠敏氏
//	<b>表敬</b> (株)JTB代表取締役社長 佐々木隆氏
//	<b>面談</b> リチャードC・シルマー在日米軍沖縄地域調整官、ケビンK・メア在沖米軍総領事(在沖海兵隊員による未成年者に対する暴行事件について)
13日	県議会2月定例会開会
//	<b>面談</b> ジョン・トーマス・シーファー駐日米国大使、ブルースA・ライト在日米軍司令官(中將)(在沖米海兵隊員による未成年者に対する暴行事件について)
//	<b>面談</b> 外務副大臣 小野寺五典氏(在沖米海兵隊員による未成年者に対する暴行事件について)
//	<b>要請</b> 沖縄県婦人連合会 小渡/ル子会長(米兵による少女暴行事件について)
//	<b>表敬</b> (独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙教育センター長 的川泰宣氏
//	参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会
15日	沖縄県社会福祉協議会への寄付金贈呈 第11回芸能チャリティー公演実行委員会委員長 山里勇吉氏

## 2/13-14 在沖米海兵隊員による未成年者に対する暴行事件



シィファー駐日米国大使との面談

2月10日に起きた在沖米海兵隊員による女子中学生暴行事件を受け、ジョン・トーマス・シーファー駐日米国大使とブルース・A・ライト在日米軍司令官(中將)が県庁を訪れ、仲井眞知事と面談した。

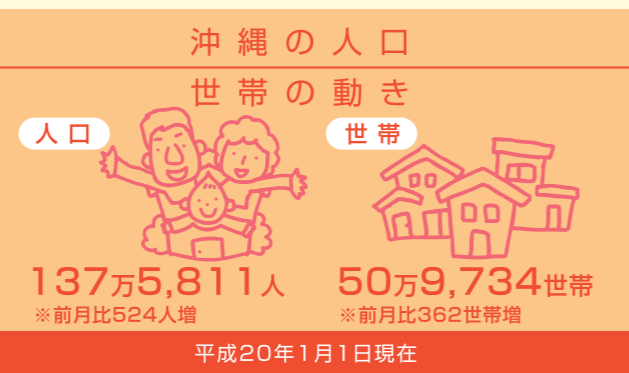
シーファー大使は「このような事件が起きたことを大変遺憾に思っている。再発防止のためにはどのような手段でも取りたい」と述べ、被害少女と両親にあてた手紙を知事に託した。

仲井眞知事は「今回の事件に強い怒りを覚え、極めて遺憾である。再発防止策について徹底して県民に分かるように公開してもらいたい」と強く要望した。

また、仲井眞知事は14日午後、首相官邸で福田康夫首相と会談し「遺憾の意」を伝え、米軍に対して再発防止策等を強く働きかけるよう要請した。さらに、町村信孝官房長官、岸田文雄沖縄担当大臣とも会談し、同様の要請を行った。



町村信孝官房長官への要請



## 1/28 プロ野球春季キャンプ歓迎バナー、歓迎フラッグの贈呈

(株)琉球銀行頭取の大城勇夫氏、(株)沖縄銀行代表取締役専務の垣花隆夫氏、沖縄県スポーツコンベンション振興協議会副会長の平良哲氏、那覇空港ビルディング

(株)代表取締役社長の嘉数昇明氏が県庁を訪れ、日韓合わせて12のプロ野球球団の県内での春季キャンプを歓迎する、歓迎バナー(幕)と歓迎フラッグ(旗)を仲井眞知事に贈呈した。

歓迎バナーは国際通りの照明柱に88本、歓迎フラッグは那覇空港ターミナルビル前に42本1月28日から掲げられた。

写真左から垣花氏、大城氏、仲井眞知事、平良氏、嘉数氏



## 2/29-30 沖縄感謝の夕べ(大阪・東京)



仲井眞知事のあいさつ

沖縄の観光振興や県産品の流通に協力した企業や団体、個人を招いた「沖縄感謝の夕べ」が29日夜大阪北区内のホテル、30日夜東京港区内のホテルで開催された。観光・物流企業、政府関係者及び美ら島沖縄大使などを含め大阪会場に約500人、東京会場に約1200人が参加し、沖縄の更なる振興を誓った。

仲井眞知事は「観光をはじめ産業振興に皆さんの力を貸していただきたい。年間観光入域客数も1000万人を達成したい」と呼び掛けた。また、舞台では御座楽などの伝統芸能や島唄などが披露されたほか沖縄の特産品も紹介された。



特産品の紹介

## 2/2 おきなわ花と食のフェスティバル2008開幕!

2月2日から3日まで、那覇市の奥武山総合運動公園で、「ていだサンサン食べたらがんじゅう沖縄産!」をキャッチフレーズに「おきなわ花と食のフェスティバル2008」が開催された。



県産品の視察

このフェスティバルは、野菜や果樹などの展示即売や品評会などを通して県産の花弁、農畜産物、水産物をアピールするもの。

開幕式では、仲井眞知事が「国民の健康志向の高まりで長寿県沖縄の食材が県内外から注目を集めています。この機会に、新鮮で良質な県産農林水産物や加工品を味わって、楽しんでください」とあいさつした。



フェスティバル開幕式

